



一日も早く

八街市で下校中の児童5名が対向車のトラックにはねられ死傷した悲惨な事故は、道路環境が類似する近隣自治体として、大きな衝撃を受けました。あつてはならない事故、しかも運転手からアルコールが検出されたことは言語道断。ご遺族の心中をお察しすると胸が張り裂ける思いであります。

市では、先月、教育委員会、小学校、千葉県海匠土木事務所、匠磋警察署と合同で通学路の緊急一斉点検を実施いたしました。この度の事故を教訓に、今後とも関係機関と連携協力し、安全対策の充実に取り組んでまいります。

なお、日頃より登下校

する児童たちの見守りに、ボランティア活動をされておられる皆様のお力添えに對しまして、改めて感謝申し上げます。

例年より早い梅雨明けにより真夏日が多く続く中、難産の末、東京オリピック・パラリンピックが「緊急事態宣言」発令の下、開催となりまして、世界の多くの人々がテレビを通して観戦。早くも後半に差し掛かりましたが、依然として新型コロナウイルスの感染は予断を許さない状況にあります。

なお、開催期間中の有事に備え、匠磋市横芝光町消防組合では成田国際空港と一宮サーフィン競技会場へ、職員と車両を派遣し、大会の運営を陰で支える役割を担っておりますことをお知らせいたします。

第5波突入かと思われる新規感染者数の増加もみられますが、コロナ感染症収束の切り札であるワクチンの接種者数も増えております。

市では、7月に希望する高齢者への接種が終了するとともに、12歳以上の市民の皆様にはクーポン券を送付いたしました。先月15日から基礎疾患のある方を優先して予約を受け付けし、今月4日からは対象者全員の受け付けを開始いたします。ワクチンの供給量が不透明ではありますが、国・県へ強く要請をし、一日も早く希望者の接種が終了できるように医療機関のご協力をいただきながら、引き続き全庁体制で取り組んでまいります。

匠磋市長 太田安規

野手を歩く

野手の祇園

匠磋探訪

183

今年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止や神事のみ、夏祭りが多いようです。疫病が流行し、それを鎮めるため京都・八坂神社で始められたのが祇園祭の起りとして残っています。

市内では、八重垣神社（中央地区）や東谷・八坂神社（平和地区）の祇園祭が知られています。かつて野手（野田地区）にも「東西2カ所」の祇園祭が行われていたとする資料が筆者に提供されました。

東は野手大根畑里の八坂神社、西は野手西宿里の八雲神社の祇園で、互いに競い合うように、にぎやかだったと語り継がれていたといわれています。

記録は失われてしまったものの、八坂神社は旧暦6月15日に祭りが行われたとされ、明治時代の初めに野手村の大津屋半兵衛が伊勢参りの帰りに津島神社にお参りし御神体の分霊を持ち帰り、八坂神社に合祀したといわれています。

津島神社は、愛知県津



野手大根畑里にある八坂神社の石祠

島市にあり、同市のホームページによると祇園信仰で知られる牛頭天王社の総本社とされ「津島参らにゃ片参り」といわれ、江戸時代から伊勢参りの折りに同神社を参拝する習わしがあった、と紹介されています。

明治25年（1892）12月28日、野手大根畑里集落で家屋57棟、八坂神社を含む寺社3棟が焼失する大火がありました。火災後、境内地は「津島様屋敷」といわれるようになったといわれています。

現地を訪ねると「子安大神」と掲げられた鳥居と覆屋の右後方に、高さ50センチほどの石祠（石の宮）があり、正面に「八坂神社」、左側面に「大正6年（1917）12月」と刻まれ、火災から25年後に建てられたことが分かります。

大火からおよそ130年、野手の祇園が語り継がれています。

（市文化財審議会委員・

依知川雅一）

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

依知川雅一 推薦

つゆ空に糸につかまり晴れを待つ

くもの気もちを推しはかりみる

百合の花もう咲く頃かと思いつつ

ぬくもりの里の窓辺に座る

草刈り機蝶やバッタ追い立てて

すっきり庭見る汗だくの妻

己が身の短き命知りつつも

子らを励まし母の日に逝く

静かなるワクチン接種の会場に

「十五分」を知らずタイマーにぎる

陽の香りたっぷりと吸う干し大根

甘辛く煮て子に届けたり

前文のように短き春過ぎて

長き本文夏の来るらし

川口城司 推薦

介護士の若き女性らデイサービスの

われらに尽くす天使に似たり

大皿に切り身厚めの初鰹

大葉大蒜 たっぷりつけて

桑原 宏子

川口 登喜

小川 一夫

伊橋 勝利

鈴木 和子

川手 芳

鈴木 志子

小川 知至

伊橋 良子

俳句

高安せい子 推薦

半夏雨また対岸の遠さかる

手近かなる物を羽織りて半夏雨

老鶯や朝の厨のつつがなし

大賀ハス太古のいのち秘めりたり

故郷やテレビに映る夏の山

講堂へ続く参道風涼し

時鳥声はすれども見えぬ空

若竹や天まで伸びよ葉を開け

あじさいの咲くたび浮かぶ子らの顔

川柳

勝又康之 推薦

夕暮れに涼しさ求め犬誘う

暑い夏終戦の日を思い出す

暑い午後風鈴鳴らず猫昼寝

庭先の蝉の合唱暑さ増し

ウイルスと猛暑に備え土用の日

この暑さ犬も舌出し息荒く

夏匂うおいしい風に涼もらう

大川 宣子

岩井 やす

椎名 晴江

椿 和枝

佐々木ゆき子

安藤 建子

土屋 弘行

伊藤 定子

野仲 妙子

土屋 秀雄

佐久間美智子

江波戸京子

椿 謹二

永瀬 喜作

中村 九藏

安藤 幸恵

川口城司 推薦

楽しいよ翔平聡太の笑顔見て

コロナ禍で何処にも行けず籠の鳥

盆まではワクチン済ませ孫を待つ

石田 津

須貝 玉泉

野仲てつ幹

力作募集中

宛先：函達市秘書課広報広聴班 〒2289-2198 函達市八日市場ハ793番地2
☎73-0080 FAX72-1114

図書館だより

函達市八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

●休館日…毎週月曜日・5日(木)・10日(火)

読書手帳ができました



図書館オリジナルの読書手帳ができました。

読んだ日付や本のタイトル、著者、感想などを記入することができます。読んだ本の記録にぜひご活用ください。

手帳は、図書館カウンターにて配布しています。詳しくはカウンターでお尋ねください。

夏休みは図書館へ

図書館では、課題図書や夏休みにお薦めの本を特設コーナーで展示している他、工作や自由研究に関する本など、宿題に役立つ本を児童書コーナーにご用意しています。

また、落ち着いて勉強したい中学生以上の方は、学習室を利用することができます(原則2時間まで。状況により延長可能)。利用の際はカウンターで手続きをしてください。

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



おすすめの本

『すごい虫ずかん くさむらのむこうには』
じゅえき太郎/作 須田研司/監修
KADOKAWA

きれいな模様のキアゲハや、ジャンプ力が自慢のトノサマバッタなど、身近な虫たちを、大迫力の絵と分かりやすい解説で楽しめる絵本です。

『うちにカブトガニがやってきた!?』
生きている化石とすごした1年と2か月
石井里津子/文 松本麻希/絵
学研プラス

カブトガニの卵を家でふ化させることになった家族の話です。生きた化石とも呼ばれるカブトガニ。小さな命を、無事に海に戻せるのでしょうか。